



医用画像管理システム用サーバーの契約変更について (放射線部門システムと薬剤部門システム)

大会運営局 医療サービス部 メディカルシステム課

2020年7月8日

1.概要

- 放射線部門システムと薬剤部門システムのうち下記の赤字部分が本案件の対象となる。

| | 内訳 | 契約先 | 契約方式 | 契約期間 |
|-----------|--------------------|---------------------|----------------|----------------------------|
| 放射線部門システム | | | | |
| 本案件 | ソフトウェア | GE Healthcare Japan | 特別契約 (購入) | 契約確定日の翌日から 2020年9月30日まで |
| | ハードウェア (専用モニタ等) | | | |
| | ハードウェア (サーバ関連) | 富士通 | 特別契約 (購入) | 契約確定日の翌日から 2020年9月30日まで |
| 薬剤部門システム | | | | |
| | ソフトウェア | EMシステムズ | 特別契約 (レンタル) | 契約確定日の翌日から 2020年9月30日まで |
| | ハードウェア | | | |

2. 契約変更の内容

(1) 対応方法

コスト面で最もメリットが大きい**契約変更 案①**を採用することとしたい。

| | 案① | 案② |
|------|--|--|
| 対応方法 | 原契約に基づき速やかに選手村に搬入し、契約期間を2021年9月まで延長。 (契約確定日～2020年9月30日 ⇒契約確定日～2021年9月30日に変更) | 2021年4月まで富士通工場に保管し、契約期間を2021年9月まで延長。 (契約確定日～2020年9月30日 ⇒契約確定日～2021年9月30日に変更) |
| 備考 | スタートアップ作業に既に使用したVMware社の2021年分のソフトウェアライセンス費用が追加となる。 | 案①と同じVMware社の2021年分のソフトウェアライセンス費用の他に富士通工場でのハードウェア保管費が追加となる。 |

※大会までの他団体への借用は、放射線部門システム用のスタートアップ作業が既に実施済であることから、実現困難。

(2) 変更理由

数カ月前からの稼働を要望するため、東京2020大会の延期に伴い、契約期間を後ろ倒しすることとしたい。また、延期決定前にスタートアップ作業が開始されており2020年分のVMware社のソフトウェアライセンスは使用されているため、契約期間延長に伴い2021年分の保守年額ライセンス費用が追加で必要となり、契約金額の増額となる。

3.金額の妥当性

- 延期追加費用の2年目保守年額ライセンス費用は、原契約のハード構成明細『VMWare vSphere 6 Essentials Plus 1年間24時間サポート付』に含まれる1年目保守年額ライセンス費用と同額である事を確認済み。